

次世代継承店舗 と 学生 がつくる まちづくり

23RDまちづくり株式会社



水戸市協働事業提案制度「わくわくプロジェクト」

ポップ アップ スタディーズ



地域リサーチ × 起業体験

POP-UP STUDIES 2025

主な運営陣



中村聖

合同会社shinka代表
文化デザイナー学院講師



黄磊

株式会社LEIDEAS代表
23RDクリエイティブタウン構想



伊藤雅一

茨城大学助教
地域社会学



赤岩正樹

一般社団法人ネットワーキングプラス代表
いばらき地域デザイン基金

水戸市商工課

事業の目的



事業の目的



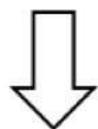
茨城大学



保和苑

事業の目的

衰退の過去



賑わいの未来

事業の目的

次世代に残したいが課題を抱える既存の店舗
(次世代継承店舗)

事業の目的

学生の想いを実現するまちづくりをめざす

事業の目的

水戸市第7次総合計画 重点プロジェクト

創業機運の醸成等に取り組み

若い世代の挑戦・活躍を応援し

成長し続けるまちを目指す

事業の目的

次世代継承店舗と学生と
地域リサーチ × 起業体験



2026年2月 茨城大学 周辺に1ヶ月限定の ポップアップショップをつくります！

この企画に参加する学生を募集します。まちに出て、人に会い、話を聞き、まちの未来を考え、そこから生まれたアイデアをカタチにして、実際に空間やショップをつくります。第一線で活躍する専門家たちの力も借りながら、企画・デザイン・発信まで、本気で取り組むワークショップです。この1ヶ月は、まちの風景が変わる。そしてそれは、これからのまちづくりを変えていく。

ゲスト講師

8月



9月



10月



11月



根本タカアキさん

北関東スリバチ学会

フィールドワークを通して
いつものまちの中に
新たな視点を見つけます



甲高 美徳さん

K5 ART DESIGN OFFICE.

地域の声をきっかけに
アイデアを形にしていく
プロセスを学びます



増田周平さん

徒然草株式会社 / エンタメ企画制作

自分たちの思いを
どう表現し、誰に届けるか
コンセプトづくりを学びます



小池隆夫さん

DIVE / グラフィックデザイナー

コンセプトをデザインへ
伝えたい思いや世界観を
形にしていきます

フィールドワーク

- ・都市の痕跡、地域の情報
- ・写真の分析、図式化
- ・情報のマッピング化



西野精肉店



ヒアリング調査

- ・お店の歴史や時代変化
- ・現状の課題や将来像
- ・ヒアリングを通して交流



鈴木茂兵衛商店



成立ち

160年前に設立（1865年）。8代目、鈴木紘太さん。

壊れにくい、畳めるから輸送しやすい。

商品の販売、製作も店舗内で。海外へ輸出している。

現況

小学生とワークショップの経験もある。
商店街のお店のイメージの柄。

職人40人いる。在宅もいる。90歳の職人さんもいる。

デザイナーとコラボ。

形状は変えているが変わった形ばかりが売れているわけでもない。

将来

新しいことを取り入れていきたい。

提灯の需要、お盆等の需要はなくならないが、
そこだけに期待していてもだめ。

強みは自分で作れること。描くまでできる。

水戸黄門祭りなど、BtoBの売上が大きい。

ヒアリングにご協力頂いた店舗

藤平チーム

太田屋材木店

どこかの

migiwa

下山田チーム

トビタ洋菓子店

人形の幸月

伊佐野チーム

おおこし化粧品店

とうけい

大林写真館

益子チーム

ナムチェバザール

鈴木茂兵衛商店

合計10店舗 × 3案 = 30の素案

リサーチから生まれた30の素案

- 1 学習奉考
- 2 まちかど2号店
- 3 プロアマ相談所
- 4 宝箱オーナー制度
- 5 おかえり時間旅行館
- 6 となりのMISOフリマ
- 7 1点もの手仕事ギャラリー
- 8 遊びと学びのお店「自由堂」
- 9 ガラスを楽しむカクテルBAR
- 10 お菓子の記憶帳
- 11 まちと紡ぐ、5年後
- 12 継続のレシピ
- 13 リノベーション提案付き物件
- 14 ひな飾りワークショップ
- 15 湧き水リトリート
- 16 ノスタルジーDAGASHIYA
- 17 シャッター街から提灯街へ
- 18 マイ提灯で夜散歩のススメ
- 19 旅のおとも！アウトドアグッズ作り
- 20 のんびりディスコネクト体験
- 21 みんな集まれサイコロトーク
- 22 学生こども食堂プロジェクト
- 23 純喫茶風なナポリタンはいかが？
- 24 学生ふるさとメニュー
- 25 主役の瞬間に、最高の自分を
- 26 緑の処方箋
- 27 最強の味方は、母でした。
- 28 卒業の思い出づくり大作戦！
- 29 家族の思い出作り大作戦
- 30 ありのままの自分をパシャっ！

起業体験編

アイデア出し

- ・リサーチで得たものからアイデアを生み出す
- ・事業計画をつくる
- ・DIYでポップアップ店をつくる



『コンセプトピラミッド』

「自由室みちの」



なにをいくらで売るか (How much)

前向きになれる
さぼり体験 を

入場料 無料 ゲーム 100 ~ 500 グッズ 100 ~ 3500 円で売る

「鈴木茂兵衛商店」



なにをいくらで売るか (How much)

まちを感動させる
提灯づくり体験 を

絵付け 組立て 2000 ~ 5000 円で売る

起業体験編

ポップアップ店

- ・期間限定の新店舗を実験的に運営
- ・空き家活用よりもはるかに低リスク・低コストでチャレンジができる
- ・既存店舗との相乗効果



看板づくり



みんなで作る地球のレシピ
スイーツポテト研究会

18
はい！青春

やばい！
おぼろげな
あなた
SBTI
診断ゲーム

ひなだん
提灯づくり体験

23RD クリエイティブタウン構想
～国際交流まちづくり～
留学生みらい会議

旭物産

SALSA COFFEE

H.E

出店の様子



ポップアップ店舗の成果分析

- ・客数の変動やアンケート調査を行い、データを可視化
- ・その結果を次のまちづくり施策に活かす
- ・地域リサーチ→実践→次のアクションへつなげる「循環モデル」の構築

起業体験編

地域を知り、交流する



事業計画からリノベーション



店舗の運営

創業するための一連の体験を提供します

運営組織

茨城大学 常磐大学 文化デザイナー学院

近隣の大学・専門学校との連携ワークショップ

講座企画

3校の講師

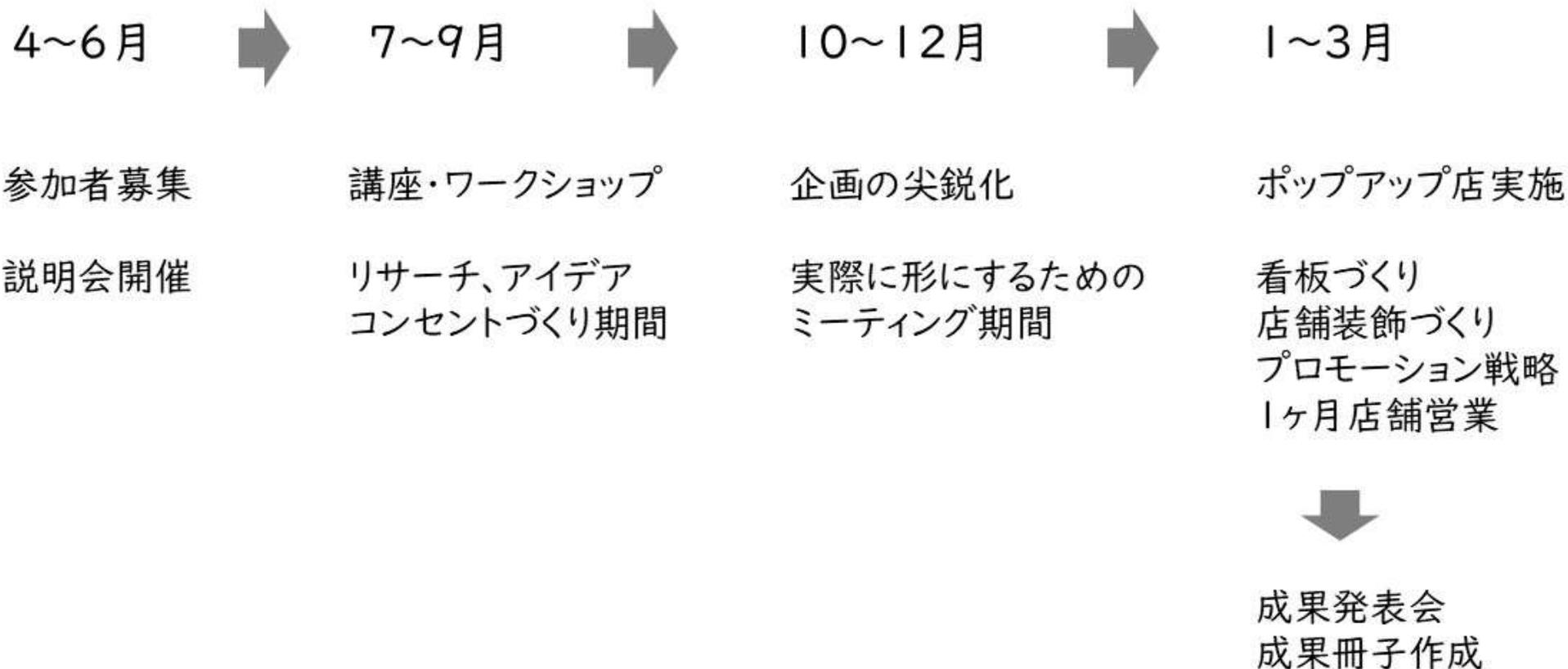
参加学生

3校の学生(留学生を含む)
10~15名程度

地域協力

地元住民、商店会、行政

スケジュール



収支計画

(単位:円)

収入

寄付金 60,000

補助金 500,000

収入合計 560,000

支出

諸謝金 100,000 (ゲスト講師謝金)

人件費 150,000 (学生アルバイト代)

印刷費 200,000 (チラシ、マップ、成果冊子)

会場費 50,000

保険費 15,000

消耗品費 45,000

支出合計 560,000

収支差額 0

